

B5G新経営戦略センター 戦略検討タスクフォース 取りまとめの全体像

令和 4 年 3 月 2 5 日

- Beyond 5Gに向けて、ネットワークの高度化や多様化が一層進展することが予想。
- イノベーションを生み出し、企業の国際競争力向上を図るためには、産業間の連携を推進するとともに、研究開発、知財・標準化、事業化を一体的な戦略として取り組むことが不可欠。**
- こうした認識の下、各企業のオープン＆クローズ戦略による市場拡大を支援する観点から、B5G新経営戦略センター 戦略検討タスクフォースにおいては、B5Gに係る主要なネットワーク構想を踏まえつつ、以下の項目を検討。

産業間の連携の推進

⇒ユースケースの検討から潜在的ニーズを踏まえた研究開発から事業展開へ

多様な業界とB5Gに係るビジョンを共有し、ネットワーク利活用に関する潜在的ニーズを把握することで、研究開発から普及までの一体的な取り組みを推進する仕組みについて検討

(産業間連携を踏まえた研究開発・標準化等に向けた場作り)

知財・標準化活動等を推進するための情報基盤の整備

⇒多様化する研究開発、知財・標準化活動の的確な把握

研究開発・知財・標準化戦略の検討に資する情報基盤の整備の方向性について検討
(IPランドスケープWGによる分析、標準化動向分析WGの設置など)

企業の知財・標準化戦略の在り方

⇒知財・標準化活動の経営戦略・事業戦略との一体的取り組みへ

知財・標準化部門が経営部門・事業部門と有機的に連携していくための組織作りや人材育成及びこれら活動を支える情報基盤整備について検討

(一体的な取り組みに対する評価、次世代リーダや専門化の育成)

第1回（11月8日）タスクフォースの設置及び検討

- ・ 戦略検討タスクフォースの設置や周辺の動向の整理
- ・ 知財・標準化を取り巻く現状の整理等

第2回（12月2日）関係者からのヒアリング及び各WGの設置

- ・ 標準化専門家及び標準化団体からのヒアリング
- ・ B5G係る特許動向調査及びスマート工場の取り組みに関するヒアリング
- ・ IPランドスケープWGおよびスマート工場WGの設置

第3回（12月27日）関係者からのヒアリング等①

- ・ B5Gに向けた技術開発の方向性、産業間連携、人材育成に関する検討①

第4回（2月7日）関係者からのヒアリング等②

- ・ B5Gに向けた技術開発の方向性、産業間連携、人材育成に関する検討②

第5回（2月28日）WG活動報告、TF取りまとめ①

- ・ IPランドスケープWGからの報告
- ・ スマート工場WGからの報告

第6回（3月18日）TF取りまとめ②

- ・ 取りまとめ